

文教厚生常任委員会記録

令和8年2月24日（火）

場所：鳥栖市議会 第2委員会室

令和8年2月24日 日程

日 次	月 日	摘 要
第1日	2月24日（火）	案 件 所管事務調査について 〔協議〕

1 出席委員氏名

委員長 中川原豊志

副委員長 田村弘子

委員 成富牧男

委員 永江ゆき

委員 山下繭美

委員 西依義規

委員 緒方俊之

2 欠席委員氏名

な し

3 説明のため出席した者の職氏名

な し

4 出席した議会事務局職員の職氏名

事務局次長兼議事調査係長 武田隆洋

5 日程

所管事務調査について

〔協議〕

6 傍聴者

な し

7 その他

なし

何かございましたら。

成富牧男委員

副委員長が一生懸命何かありませんかって何回も聞かれて、6番を私は挙げたんですけど、全部見ようって学校の施設関係をかなり前回、ずっとやっていたんで、今度はソフトっていうか、そういうのがないなと思って、そん中で多くじゃないところかもしれませんが、6番目の小中学校の教員不足、新年度いつも先生たち、特に中学校だと思いますけれども、足りないところで出発してるっていうところを、これ県だからちゅうことやなくて、市の段階で何かできることがあるんじゃないかっていう……。それと、現状はどうなのか、何でこうなるのかっていうのを少ししたらどうかと思いました。ついでにあと一つ、これ入れてくださいって言う意味で言うんじゃないですけど、今、小中学校で言えば、コミュニティースクールを全ての学校でやってるっていうことになっと思えますけど、これが大体今どういう状況にあるのかっていうのもひとつ大事なかと、テーマを送った後、私、思いました。要は学校教育関係から1つ挙げたらどうかということです。

以上です。

中川原豊志委員長

ありがとうございます。

今、成富委員から、教育関係のところも一つ入れたほうがよかろうということなんですが、私も、そこは賛成したいとは思いますが。それで、もうまとめて、例えば市の教育環境の改善みたいな形で、その中に学校の先生不足のこととかコミュニティースクールのこととか、細かいところで考えていくと。

今日、中学校の部活動の地域移行についても1時半から協議があるみたいなんですね。教育長と、上でさっき話をしよったんですけども、何かなかなかやりづらいねと。国は、そういうふうに言うけれども、やっぱり現場としてはなかなか受入れっていうのが、できるところ、できないところあったりするし、もし地域移行したときに中体連とかの大会には参加できるかできないとか、そういった問題もまだ整理できてないところがあるんでというふうなことも言ってたんで、学校教育の改善みたいな形で一つ設けてもいいのかなとは思いますが、いかがですか。

(「それでいきます」と呼ぶ者あり)

西依義規委員

市民から見た場合、教員が大変っていうのを解決することが最優先なのか。それより子供の教育を充実させるほうが大事と思うんです、多分。もちろん、市役所の人手不足もそうやけん。

人手不足はもちろん、私が思ってたのが、最終的にその答えの一つが市で独自に教員を雇っていいと思うんです。だから、そのお題はやっぱり広いほうがいいかなっていう気は

だから、成富議員がおっしゃったような具体性を最後の落としどころとしてはとてもいいと思います。

大きい項目の、いくつかその下につける。

今、教育の環境のこととか、この6点の中から、もしも3点ほど表題に上げるようなものを選ぶっていうのは、この5番に関しては、やっぱり少子化対策っていうところと、人口減少も中に入ってから、減少していく中で子育てと教育環境の充実っていうふうに入っていますので、この6項目の中でかぶるところ。この5番の中にこの6番と、先ほど成富議員が言われたコミュニティースクールの現状とかいうように、小さな表題にしていくっていうのもいいのかなと思うんですけれども、皆さんの意見はどうでしょうか。

休憩します。

~~~~~

再開します。

それでは、今、休憩中にいろいろお話しした件につきまして、整理したのを副委員長から御報告をお願いします。

文教厚生常任委員会の所管事務調査の重点テーマとして、様々な意見を皆さんから出していた  
だき、重点テーマを３つに決めました。併せて、その重点テーマとともに小項目で決まっている  
ものを今から読み上げさせていただきたいと思います。

– 8 –

大項目 2、スポーツ施設整備を通じた健康づくりについて。この重点テーマの小項目 1 が、健康長寿の取組、2 が市民公園内スポーツエリアの在り方、3 が多目的グラウンドの整備についてになっております。

大項目 3、子育て教育環境の充実。このテーマについての小項目 1 が、部活動の地域展開について、2 が、小中学校の教職員不足の解消について、3 が、インクルーシブ教育の現状について、4 が、子育て世帯の経済的負担軽減に向けた支援についてと、以上のように、皆さんで話し合った結果の重点テーマとなっております。

以上です。

#### **中川原豊志委員長**

ありがとうございます。

今、副委員長のほうから読み上げていただきました項目について、当文教厚生常任委員会の所管事務調査ということで、取組をしていきたいと思いますが、よろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、その取組をしていくということで、あと詳細、文面等につきましては正副委員長に御一任いただくということで、整理をさせていただいて、整理した分につきましては事務局を通して一度、皆さんのタブレットに上げさせていただきますので、御確認いただければというふうに思います。

#### **西依義規委員**

すいません。あとは、もう調査方法とスケジュール感を私は統一しとった方がいいかなと思うんです。

まだ答えが出らんけん、まだまだ開かれんみたいなのも前回あったんで、例えば閉会中、毎月 1 回するとかですよ。まずは、意見聴取を何月にして、次、視察行ってとかまで含めた年間スケジュールをもし正副で考えていただいたら、いいかなと思います。そこまで御提案いただけると出口が見えるような気がします。

以上です。

#### **中川原豊志委員長**

このスケジュールにつきましては、3 月定例会の中で皆さんの御意見を聞いて、改めてどういうふうな方向で行こうかと。

執行部から話を聞いて、調査しに行くのか、事前に我々だけで調査して進んでいけるものなのか、その辺あろうかと思えますので、3 月定例会の委員会の最終日等で協議ができたというふうに思えますので、よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

改めて協議をさせていただきます。



中川原豊志委員長

以上で、本日の文教厚生常任委員会を終了いたします。

午後 2 時39分閉会

鳥栖市議会委員会条例第29条の規定によりここに押印する。

鳥栖市議会文教厚生常任委員長 中 川 原 豊 志

